

令和 5 年度

# 入 学 試 験 問 題

## 入 学 試 験 問 題 解 答 例

午前入試（国語，算数，理科）

午後入試（国語・社会，算数・理科）

(中 学 校)

午前入試	国 語	1	～	14
	算 数	15	～	21
	理 科	22	～	29
午後入試 適性問題	国 語	30	～	35
	社 会	36	～	46
	算 数	47	～	49
	理 科	50	～	53
午前入試	解答例	56	～	58
午後入試 適性問題	解答例	59	～	62

□ 次の文章を読んで、後の〔問一〕～〔問九〕に答えなさい。ただし、字数制限のある問題は、すべて句読点や括弧なども一字に数えます。

二〇〇四年の夏から秋にかけて、北陸や東北の日本海側でツキノワグマの出没が報じられて話題になりました。例年にくらべてケタはずれに多くの報道がありました。

これはどういうことでしょうか。クマが増えたのではないかという意見もありますが、そうではなさそうです。というのは、クマは体が大きいため、大量の食物と広い生活の場を必要とするので、もともと一定の場所にそれほどもすんでいませんし、繁殖の特徴からいっても急に増えるとは考えられないからです。

クマはおもに果実や種子などの植物質を食べるのですが、冬眠をひかえた秋には脂肪をためるために大量のドングリを食べなければなりません。ところが、ドングリは年によってなる年とならない年があるので、それに応じて生活の場所を移すのです。ですから、山の果実とくにドングリがない年に、クマが里にある農作物などを食べにくることはおおいにありそうなことです。しかし、そのような年はこれまでに何度もあつたはずですから、この年だけが特別だったことの説明としては不十分です。

最近、農山村には人が少なくなりました。クマのような大きくて強い動物でも人間は恐ろしいですから、人がいたるところで農作業をしていた時代には、野生動物にとつて人里は近づきたくない場所でした。しかし、最近はそうではなくなったために、人をあまり恐れないクマがいるようになったのです。そのような状況があるところに、山の果実が不作だったために、人を恐れないクマが人里に接近したというのが背景にあつたものと思われまゝす。つまりクマと人との出会いが多くなったことは確かですが、それはクマが増加したからではないのです。

このように、自然界でおきていることを正確にとらえるのはかんたんなことではありません。クマの出没があると、マスコミの記者たちが原因について安易な質問をし、それを単純化して結論めいたことを言ったり、無用な恐怖をおおたりしましたが、こういう態度はよくありません。なんといつても事実の確認がたいせつであり、結論を出すことには慎重でなければなりません。また問題を狭い範囲でとらえないで、広い視野に立って長い時間でものごとをとらえることがたいせつです。その意味で、クマと人間の問題についておさらいをしておきましょう。日本には北海道にヒグマ、本州以南にツキノワグマがいます。クマがいると、どうしても人間とさまざまな問題をおこすことになりまゝす。

ツキノワグマでは、人を襲ってケガをさせる事故が最大の問題です。トウモロコシ、スイカ、イモ、カキ、クリなどを食べる農業被害もあります。ハチミツをとるために山においた巣箱を襲うとか、池の魚を食べるなども悩みのたねですし、林業では樹皮をはぐ害があります。

A、ヒグマは体重が二五〇キロにもなる大きな個体が出て、ときに人が殺されることがあります。

B、その恐怖はツキノワグマの比ではありません。

C、ビートやメロンなどの被害もあり、そのほかに牧場の家畜が襲われることもあります。

世界に目をやれば、クマは世界に七種いますが、いずれも生息地が破壊されたり、狩猟のいきすぎなどによって減少しており、保護が必要な動物の代表的なグループとされています。もちろん世界的に減少しているからといって、クマが人にけがをさせたり、殺したりすることをそのままにするわけにはいきません。しかし、全体の流れとしてはそのような状況があるということを知っておくことはたいせつなことです。

時間的にも大きい視点が必要です。長い目でみれば、ツキノワグマは増えていないどころか減っています。九州ではすでに事実上絶滅したものと思われまし、四国では生息が確認されてはいませんが、その数はきわめて少なく、まさに「風前の灯火」のような状況です。中国地方では、山にツキノワグマが少なくなったためにハンターみずから狩猟禁止にしたほどです。北陸や東北の山にはまだ相当数のクマがいて捕獲もつづけられています。これは雪が積もって人が入れない深い山があつてのことで、捕獲のしかたによってはここでもクマが少なくなる可能性は十分にあります。

クマによる事故の多くは、人が山菜やキノコをとり山に入つて襲われたというものです。しかし、ほんの三〇年ほど前、人はそれほど山に入りませんでした。昔から山菜を利用してきた山に住む人たちがとる山菜の量は、たかがしれたものでした。そういう人たちは長年利用しないといけないので、山菜をとるときは一部をとつて地下部を残すようにしました。タラノキの芽やヤマブドウをとるときも、来年のことを考えて必要な部分だけをとつたのです。もちろん登山者はいましたが、そういう人たちは訓練をし、長い道のりを歩いて山に入りました。登山というのはそのような行為だったのです。いずれにしても山のことをよく知り、山の歩き方、利用のしかたのルールを守る人しか山に入らなかったのです。

ところが、いまは山のことを何も知らないような都会の人が、林道を利用して自動車でかんたんに入ることができるようになりました。天候のいい季節になると、そういう人たちがどつと山に入ります。そして山菜を根こそぎ掘り、タラノキやヤマブドウも枝や幹を切つてしまします。

おびただしい数の人が山の奥深いところまで X のように入りこめば、クマとの出会いが多くなるのはとうぜんです。クマの側からすれば、人間はひとの土地に無断で入りこんできて勝手なふるまいをしていると見えるはず。その結果、運悪く出合っておきたできごとを、人間側が「Y」と呼び、クマを「Z」と呼んでいるのです。クマ問題はそもそもそういうところから発生しているということ、もう一度じっくりと考えてみる必要があります。

(高槻成紀『野生動物と共存できるか』による)

〔問一〕 ……線部 x 「原因」、y 「単純」の対義語を、それぞれ漢字二字で答えなさい。

〔問二〕 ……線部 a 「あおったり」、b 「比ではありません」、c 「風前の灯火」の意味として

最も適当なものを、次のア～エの中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

a 「あおったり」

- ア 長期間にわたって体験させたり
- イ 強く感じるように働きかけたり
- ウ がまんして耐えさせようとしたり
- エ わざと感<sub>じ</sub>させないようにしたり

b 「比ではありません」

- ア (ツキノワグマと) 比べたりしてはいけません
- イ (ツキノワグマと) 比べてみても差はありません
- ウ (ツキノワグマと) 比べられないほど大きいのです
- エ (ツキノワグマと) 比べられないほど小さいのです

c 「風前の灯火」

- ア 難しく苦しい状況に耐えているさま
- イ 周囲に美しい輝<sub>かがや</sub>きを放っているさま
- ウ わずかに残って大切にされているさま
- エ 危険がせまってほろぶ寸前であるさま

〔問三〕 A C に入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを、次のア～エの中から一つ選びなさい。

- ア A また B しかし C ですから
- イ A しかし B ですから C つまり
- ウ A たしかに B いっぽう C しかし
- エ A いっぽう B ですから C また

〔問四〕 —— 線部①「クマと人との出会いが多くなった」とありますが、筆者が考えるその理由を次のように示したとき、( 1 ) ( 4 ) に入る最も適当な言葉を、文中からそれぞれ十字以内で抜き出して答えなさい。

最近、( 1 ) になった。

← 農山村は、野生動物にとって、( 2 ) ではなくなった。

← 食物としての ( 3 ) 。

← ( 4 ) が人里に接近した。

← だから、クマと人との出会いが多くなった。

〔問五〕 —— 線部②「自然界でおきていることを正確にとらえるのはかんたんなことではありません」とありますが、「正確にとらえる」ために重要なこととして筆者が述べているものを、文中からそれぞれ五字以内と二十五字以内で抜き出して二点答えなさい。

〔問六〕 —— 線部③「そのような状況」とはどのような状況ですか。文中の言葉を用いて、三十字以内で答えなさい。

〔問七〕 —— 線部④「山の歩き方、利用のしかたのルール」とありますが、(1)山の歩き方のルール、(2)山の利用のしかたのルール、として筆者があげているのはどのようなことですか。文中の言葉を用いて、それぞれ三十字以内で答えなさい。

〔問八〕 

X
---

Z
---

 に入る言葉として最も適当なものを、次のア～エの中からそれぞれ選びなさい。

	X ア 湧き水	イ 洪水	ウ 流水	エ 雨水
	Y ア 事故	イ 好機	ウ 遭遇	エ 成果
	Z ア 百獣	イ 野獣	ウ 害獣	エ 肉食獣

〔問九〕 本文に述べられた筆者の考えとして最も適当なものを、次のア～エの中から選びなさい。

- ア クマは冬眠のために大量のドングリを必要とする。ドングリが実らないときにクマが里の農作物を食べにこないように、地域を限定してドングリの植林をする必要がある。
- イ クマが最も恐れるのは人間である。里の住人を増やしてそれがクマ対策となるように、移住者が魅力を感じ、快適に生活できるような環境を整備することが急務である。
- ウ 北陸や東北で多くのクマの出没報道が取り上げられた。さらなるクマの北上と増加をくい止めるため具体的に何ができるか、その手立てを早急に考えなければならない。
- エ クマと人間との出会いが増えていることに関しては、人間の生活様式の変化が主な原因と考えられる。今後は、人間が山に入ることをきびしく制限していく必要がある。
- オ クマによって人間に様々な被害が生じている。しかし、立場を変えて、人間がクマの生活地域に入りこみ身勝手な行動をしているという考え方をすることも大切である。

〔一〕 次の文章を読んで、後の〔問一〕～〔問九〕に答えなさい。ただし、字数制限のある問題は、すべて句読点や括弧なども一字に数えます。

夜八時を回って、ようやく由紀の熱が下がった。

ところが、七時過ぎには羽田空港に着いているはずのパパの飛行機が、一時間近く遅れてしまった。空港からわが家までは一時間——パパだって、ほんとうは空港から会社に直行して、出張の報告をしなければならなかったのだ。

① なんてベビーシッターさんを頼まなかったの？ いまどき、ペットの散歩や留守番にもシッターさんが来てくれるんだよ。

由紀の言いたいことはわかる。現実的な選択として、それがベストだと、パパも思う。

だが、とにかくママはひとに頼りたくなかったのだ。パパと二人で、というより自分一人でも、育児と仕事を完璧に両立させたかったのだ。自分ならそれができると信じて——すがっていたのかもしれない。

結局、パパが帰宅したのは九時半だった。

ママは「もう、なんでこんなときに飛行機が遅れちゃうのよ、信じられない、もう」と文句を言いながら服を手早く着換え、もつとせわしなく由紀の様子を伝えて、パパと入れ替わりに出かけようとした。

由紀——ここからは、おまえに訊きたい。

パパは玄関に立ちはだかって止めたのだ。ママに「行くな」と言ったのだ。大事な仕事を会社に残しているのはわかっているのに、「今夜は由紀と一緒にいてやってくれ」と言ったのだ。

ママは「あなたがいるからいいじゃない」と言った。「お願い、そこ、どいて」  
だが、パパは譲らなかった。

「勝手なこと言わないでよ、自分は出張に行つて帰ってきて、わたしが仕事に行くのはだめだなんて、そんな勝手な理屈ってある？」

理屈ではない。

「由紀はだいじょうぶ、さつき座薬も入れたし、肌着も着替えさせたから」  
パパは玄関から動かない。

「ねえ、お願い。終電で帰ってくる、約束するから。一時過ぎには帰れる。あと四時間足らずでしょ、だいじょうぶ、お願い」

「終電で帰ってくるんなら、行く意味ないだろ。会社にいられるのって、一時間ちょっとぐらいしかないんだから」

「一時間でもいいの、三十分でもいいから……」

「落ち着けよ」

「みんなも今夜はずっと残業してるし、会社に泊まり込むひともいるから、を出さないわけにはいかないのよ」

「だって、こんなときに仕事を休んで誰が文句言うんだよ」

「言わないわよ、誰も」

「だったら……」

「わたしが、嫌なの」

腹立たしさは、もちろんあった。だが、それ以上に悲しかった。ママをそこまで追いつめてしまったものはなんだったのだろう。ママはなにに苦しめられているのだろう。ママはががんばった。パパだって自分なりに精一杯がんばったつもりだ。がんばることはいいことだと、子どもの頃から教えられてきた。努力は報われる、と教わった。だが、おとなになるとわかる。努力が報われないことは山ほどある。がんばればがんばるほど事態が悪くなってしまふことだって、いくらでもある。

「お願い、そこどいてちょうだい」

ママの口調は懇願に変わった。

パパはくちびるを噛んで、首を横に振る。

由紀——パパは間違っていたか？間違っていたのはママのほうだと思うか？

ママはため息をついて、ちらりと足元に目をやり、それからパパをあらためて見つめた。

「だったら、悪いけど、離婚してくれない？」

返す言葉を失ったパパに、つづけて言った。

「由紀は、あなたに——」

そのときだった。

ベビーベッドから、起きあがりこぼしの鈴が鳴る音が聞こえた。一度だけではない。何度も。キューピーの顔をしたピンク色の起きあがりこぼしが、ぐらぐらと揺れている。おなかに仕込んだ鈴が、そのたびに音をたてる。目を覚ました由紀が、枕元の起きあがりこぼしを——まるでパパとママを呼ぶように揺すっていたのだ。

ママは一瞬をしかめて、はいはいはい、と寝室に戻る。パパも、さっきのママの言葉を苦く噛みしめながら、やっと玄関から部屋に上がった。

「どうしたの？起きちゃった？」

声をかけて由紀のおでこに手をあてたママの背中が、パパの目にもはっきりとわかるぐらい揺れた。

「やだ、どうしたの、由紀ちゃん！」

熱がまた出た。夕方よりもさらに高くなった。四十度近い。寝息はほとんどあえぎ声になり、幼児用のスポーツドリンクを吸い飲みで一口飲ませたら、胃液と一緒に嘔吐してしまった。

もう仕事に戻るどころではない。③パパもママも大あわてで、由紀を救急病院に連れて行く支度を始めた。するとまた、ママの悲鳴が響く。由紀は全身を震わせ——いや、激しくけいれんしていたのだ。

熱性けいれんという言葉をも、由紀は聞いたことがないか？

読んで字のごとく、風邪や突発性発疹で高い熱が出たときに起きるけいれんだ。一歳前後の乳幼児にはよくある症状で、命や後遺症の心配はまずない。

パパもママも育児書を読んで知っていた。症状の出方も対処方法も、よくわかっていたはずなのに、忘れた。声を裏返らせて救急車を呼び、住所の番地を二度も言い間違えた。

④それが現実だ。

計算やシミュレーションや、想像や、期待どおりにはなにごとくも運ばない。

雨の日に保育園に送り迎えするときにはベビーカーが使えず、片手に傘を差し、片手に由紀を抱いて駅から歩かなければいけない。頭では理解していても、抱っこした幼児の、おとなよりずっと高い体温は、実際に雨の日に歩いてみないとわからない。駅からほんの数分の道のりなのに、熱のかたまりのような由紀を抱いていると、あつという間に汗ばんでしまう。由紀の吐き出す息の湿り気が喉元にまとわりついて蒸れてしまう。それが現実なのだ。赤ちゃんを抱いているお母さんが電車の中で立っていれば、パパなら当然のように席を譲る。しかし、そうでないひともある。こんな夕方のラッシュアワーに赤ん坊なんか抱いて乗ってくるな、と言いたげににらんでくるひとまでいる。それが現実なのだ。そして、パパもママも、もちろん由紀も、家族三人にこやかに笑う生命保険のコマーシャルの世界で生きているわけではない。現実の中で生きている。現実の中でしか生きられない。それがどうしても嫌だというのなら——その先は、由紀にもわかるよな？

現実の中で、夜は更けていった。

現実の中で、都心に向かう終電は出てしまった。

救急病院から由紀を連れてタクシーで帰宅したときには、もう日付はとうに変わっていた。

由紀のけいれんは救急車を待っているうちにおさまった。救急病院の先生も「熱性けいれんでしょ、心配ありませんよ」と笑って言うてくれた。ただし、「もしも今夜のうちに二度三度とけいれんが起きるようなら重い病気かもしれないので、その場合はすぐにまた連れてきてください」とも言われた。

「わたし、どうせ朝まで起きてるから、由紀のことも看るよ」

ママは言った。会社に戻る電車がなくなつて、逆に気持ちを切り替えることができたのだろう、

さばさばした口調だった。

「いいよ、俺が起きてる。明日は休みをとるから」

どっちにしても明日は由紀を保育園へは行かせられない。パパとママのどちらかが会社を休んで、由紀と一緒にいるしかない。

「せめて早く寝て、体調を万全にしてから、明日の会議に出るよ」——パパにできる協力は、それくらいのものだから。

ママも素直に「ありがとう」と笑った。「でも、家でやれる準備もあるから」——笑いながら言われたら、もう、それをやめさせる権利はパパにはない。

交互に仮眠をとることにした。最初はパパが三時間ほど眠って、明け方にママと交代する約束だっ

た。

「じゃあ、四時に起こすからね」

「もっと早くてもいいぞ」

「うん、でも、それくらいまでかかっちゃうと思うから」

ママは寝室の小さな机で仕事をしながら、ベビーベッドの由紀に付き添った。パパは、将来は由紀の子ども部屋にするつもり洋室に布団ふとんを敷いた。約束は四時でも、なるべく早く起きてママの仕事の進み具合しだいでは、少しでも早く寝させてやりたかった。

(重松清 『ツバメ記念日』による)

〔問一〕 〓 線部 a 「せわしなく」 b 「懇願」 c 「さばさばした」の意味として最も適当なものを、次のア～エの中からそれぞれ選びなさい。

a 「せわしなく」

ア あせりながらもていねいに

イ 順序よく何度もくり返して

ウ いそがしそくに落ち着きなく

エ 乱暴な言葉づかいで大げさに

b 「懇願」

ア 心をこめて頼むこと

イ 冷静に要求すること

ウ 強引ごういんに押しつけること

エ 神仏いのにお祈りすること

c 「さばさばした」

ア 自信に満ちて重々しい

イ 力を落として弱々しい

ウ ふてくされて不満げな

エ 心が晴れてさわやかな

〔問二〕 二か所の□に共通して入る、身体の一部を表す言葉を、漢字で答えなさい。

〔問三〕 □に入る最も適当な言葉を、次のア～エの中からそれぞれ選びなさい。

ア 一所懸命けんめい

イ 一喜一憂いちきいちゆう

ウ 一日千秋

エ 一部始終

〔問四〕——線部①「なんでベビーシッターさんを頼まなかったの？」とありますが、「パパ」はどうしてだと考えていますか。その理由に当たる部分を、解答欄らんに合うように文中から十五字以内で抜き出しなさい。

( ) から。

〔問五〕——線部②「ママに『行くな』と言ったのだ」とありますが、その理由として「由紀の

看病かんびょうをしてほしいから。」以外に考えられることを、解答欄らんに合うように答えなさい。

( ) から。

〔問六〕——線部③「パパもママも大あわてで」とありますが、その様子が具体的に述べられた一文の、最初の五字を抜き出しなさい。

〔問七〕——線部④「それが現実だ」とありますが、「現実」と対照的な内容を示す表現を、文中から二十五字で抜き出しなさい。

〔問八〕 本文の内容に合うものを、次のア～エの中から一つ選びなさい。

ア 「パパ」のせいでの日仕事に戻れなかったことを、「ママ」は内心でずっと不快に感じていた。

イ 由紀は赤ちゃんのころから知能が高く、困ったときは人形を揺すって「ママ」を呼び寄せた。

ウ 「パパ」と「ママ」がこれまで精一杯がんばってきたその努力が報われ、由紀の熱が下がった。

エ 由紀の熱性けいれんがおさまり、「パパ」と「ママ」の気まづい雰囲気ふんいきもいったん落ち着いていた。

〔問九〕 本文の表現の説明として最も適当なものを、次のア～エの中から選びなさい。

ア 父親が、成長した娘に語りかける形式で、赤ちゃんを育てる最中の夫婦の様子を描いて  
いる。

イ 父親と母親のそれぞれの視点に立って、思いやりながらもすれ違う夫婦の様子を描いて  
いる。

ウ 風景と会話の描写びようしゃをていねいていねいにすることで、夫婦それぞれの心情を読者に想像させて  
いる。

エ 父親と母親の心情を交互に描くことで、夫婦が理解し合う難しさを、読者に想像させて  
いる。

〔三〕〔問二〕～〔問四〕に答えなさい。

〔問二〕 次の会話の（ 1 ）～（ 3 ）に入る最も適当な言葉を、後のア～クの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。ただし、記号は一度しか使えません。

〔友人を待つ二人の会話〕

ハルさん 「アキさん来ないね。」

ナツさん 「もうすぐ約束の時間だけど、忘れてしまったのかな。」

ハルさん 「アキさんに限って、（ 1 ）そんなことはないはずだよ。」

ナツさん 「そうだよ。アキさんは、（ 2 ）時間におくれることはないからね。」

ハルさん 「道に迷っているのかな……。もう少し待ってみようか。」

ナツさん 「（ 3 ）約束の時間に来なかったら、電話してみよう。」

ア なぜ      イ まさか      ウ ひたすら      エ どうぞ      オ やっと

カ やや      キ もし      ク めったに

〔問三〕 次のⅠ・Ⅱの——線部ア～エの中から、言葉の使い方が適切でないものをそれぞれ一つ選び、正しく書き直しなさい。

Ⅰ 「卒業生から母校の先生への手紙」

先生はお変わりなくお過アごしでしょうか。先生からもらイったお手紙は、今でも大切に保管し、時折読み返しております。その度タビに、あのころは分ウからなかったけれど、先生からは勉強だけでなくもっと大切なことを教わったのだ、と実感する日々を過エごしております。

Ⅱ 「書店でのやりとり」

客 「『海の宝物』という本アを探イしているのですが、どちらにありますか。」

店員 「お調べします。作者の名前イはご存ウじですか。」

客 「それが分からなくて。本の題名ウは調べられたのですが。」

店員 「けんさく検索してみると『海の宝物』という題名の本は、小説で単行本と文庫本、写真集、

エこの三種類エございます。」

〔問三〕 次の①～⑤につながる言葉を後のア～オの中から、その意味として最も適当なものをA～Eの中から、それぞれ選びなさい。

- ① あぶ蜂<sup>はち</sup>      ② 勝ってかぶとの      ③ 明日は明日の      ④ 雨だれ      ⑤ 氏<sup>むね</sup>より

ア 緒<sup>お</sup>を締めよ

イ 風が吹く

ウ 育ち

エ 取らず

オ 石をうがつ

- A どんなことでも根気よく続ければ成功する。  
 B 同時にしようとして、どちらもだめになる。  
 C 成功したからといって油断してはいけない。  
 D 人は血筋より環境に影響<sup>えいきょう</sup>されるところが多い。  
 E 先々のことをあれこれ思いなやむことはない。

〔問四〕 次の①～⑮の——線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- ① ビルをケンセツする。  
 ② 工場から發送されたセイヒンが届く。  
 ③ タンポポがワタゲを飛ばす。  
 ④ エンギのじょうずな子役がいる。  
 ⑤ ホウフな知識を身につける。  
 ⑥ キャンプで固形ネンリヨウを使う。  
 ⑦ アンシヨウ番号を忘れてあわてる。  
 ⑧ 客の興味のタイシヨウを調べる。  
 ⑨ 日本列島をジユウダンする。  
 ⑩ 運動会でコウキを持って先頭に立つ。  
 ⑪ 大臣の発言が注目をアビる。  
 ⑫ 木の葉が赤みをオビてきた。  
 ⑬ 紙でていねいにツツむ。  
 ⑭ 正しい姿勢でラケットをカマえる。  
 ⑮ 用事をスませて帰る。

## 午前入試 算数

1 次の  にあてはまる数字を答えなさい。

(1)  $1 - \frac{1}{3} - \frac{2}{5} - \frac{4}{17} = \text{$

(2)  $24 \times 39 + 54 \times 38 - 36 \times 58 = 36 \times \text{$

(3) A君は国語と算数と理科と社会のテストを受けました。算数の得点は国語の得点より10点低く、理科の得点は国語の得点の8割で、社会の得点は国語の得点より3点高くなりました。

このとき、4教科の合計の得点が278点でした。国語の得点は  点です。

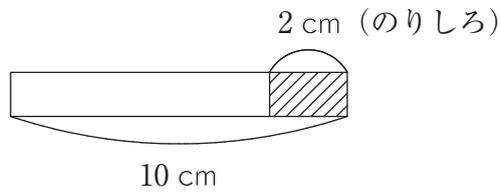
(4) 時速4.5 kmで歩くと20分かかる道のりを分速  mで歩けば、15分かかります。

(5) いくつかのみかんを生徒に配布します。生徒1人に6個ずつ配ると36個余り、7個ずつ配ると3個不足します。みかんは全部で  個あります。

(6) ある食堂ではハンバーグの材料に牛肉を仕入れます。ハンバーグには4人分で300gの牛肉が使用されます。ある日、牛肉を  g仕入れて、50人分のハンバーグを作りました。

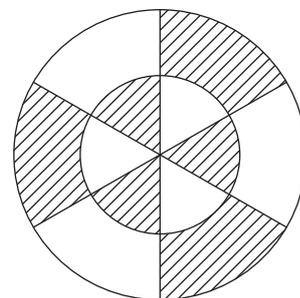
(7) 2022はある連続する3つの整数の和として表せます。この3つの整数の中で、最も小さい整数は  です。

- (8) 図のような長さ 10 cm の紙テープを，つなぎめののりしろを 2 cm にしてつなげていきます。5 枚の紙テープをつなげたときの全体の長さは  cm になります。

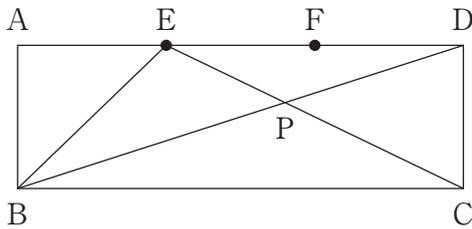


- (9) 8 でわると 6 あまる整数のうち，100 に最も近い数は  になります。

- (10) 図のように半径 1 cm の円と半径 2 cm の円があり，これらの円の中心は一致しています。またこれらの円をそれぞれ 6 等分するような 3 本の直線を引きました。このとき，斜線部分の面積は   $\text{cm}^2$  です。ただし，円周率は 3.14 とします。



- 2 (1) 長方形 ABCD において、辺 AD を 3 等分して、A に近い方から E, F とする。また対角線 BD と直線 CE との交点を P とする。三角形 BEP の面積は、長方形 ABCD の面積の何倍ですか。



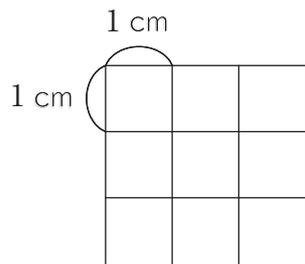
- (2) 2つの数 A と B があります。A は B より大きい数です。A から B の半分の数を引いたら、B から A の 4 分の 1 を引いた数の 3 倍になりました。A は B の何倍ですか。
- (3) 3人の子供に 8 個のみかんを分けます。このとき、3人の子供が少なくとも 2 個以上のみかんをもらえるような分け方は何通りありますか。

(4) 記号★は次の規則によって計算されます。

$$(a \star b) = (a + b) \div (a \div b)$$

たとえば,  $(4 \star 2) = (4 + 2) \div (4 \div 2) = 3$  です。このとき  $(3 \star 9) \div (5 \star 4)$  を計算しなさい。

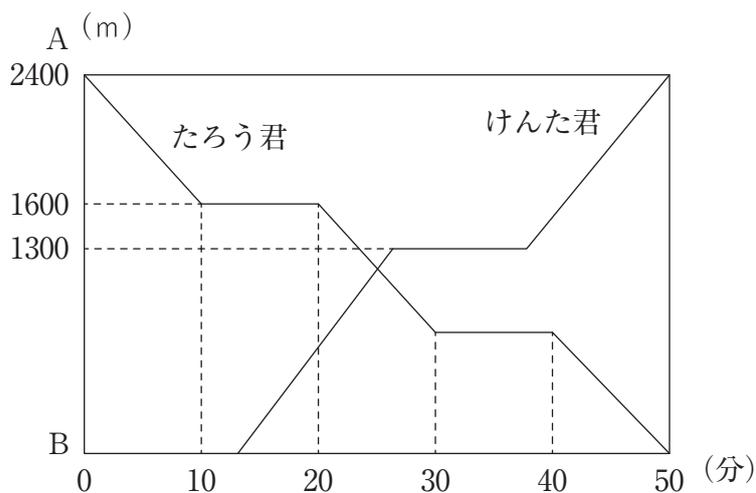
(5) 図のように 1 辺の長さが 3 cm である正方形に, 1 cm ごとに直線が縦と横に引いた紙がある。



(ア) 1 辺が 2 cm である正方形は全部で何個ありますか。

(イ) この図の中にふくまれる正方形は全部で何個ありますか。

- 3 A 地点と B 地点は 2400 m はなれています。たろう君は歩いて A 地点を出発して、途中 2 回の休みをとりながら B 地点に向かいました。1 回目と 2 回目の休む時間は同じで、歩く速さも一定です。また B 地点にいるけんた君は途中 1 回の休みをとりながら歩いて A 地点に向かいました。けんた君の歩く速さは常に一定で、その速さはたろう君の歩く速さの 1.25 倍です。また、けんた君の休んだ時間はたろう君の休んだ時間の合計の 0.65 倍です。たろう君が最初 A 地点を出発して、その後しばらくしてからけんた君が B 地点を出発しました。2 人がそれぞれの地点を出発してから到着するまでの時間と位置の関係を表したものが下のグラフです。



- (1) たろう君の歩く速さは分速何 m ですか。
- (2) けんた君が出発した時間はたろう君が出発してから何分後ですか。
- (3) たろう君とけんた君が初めて出会うのはたろう君が A 地点を出発してから何分後ですか。

4 下のように，ある規則にしたがって整数が並んでいます。

1, 2, 2, 1, 1, 2, 3, 3, 2, 1, 1, 2, 3, 4, 4, 3, 2, 1, 1, …

(1) 最初から数えて 23 番目の数は何ですか。

(2) 10 という数が初めて現れるのは，最初から数えて何番目ですか。

(3) 最初から 100 番目までの数の和は何ですか。

- 5 花火を打ち上げる装置 A, B, C, D, E, F, G があります。それぞれの装置は次の表にしたがって花火を 1 発ずつ打ち上げます。

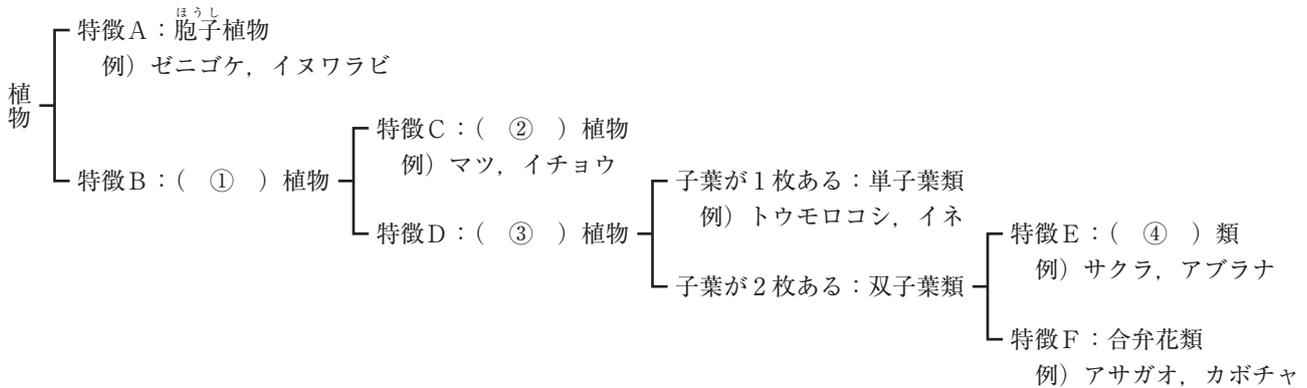
装置	打ち上げ開始時刻	打ち上げるかんかく
A	午後 8 時 00 分 10 秒	10 秒
B	午後 8 時 00 分 08 秒	8 秒
C	午後 8 時 00 分 06 秒	6 秒
D	午後 8 時 30 分 05 秒	5 秒
E	午後 8 時 30 分 04 秒	4 秒
F	午後 8 時 30 分 03 秒	3 秒
G	午後 8 時 12 分 12 秒	12 秒

これらの装置を使って、花火大会を 3 日間行います。また 3 日とも最初は装置 A, B, C を使って午後 8 時に始めることにします。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 1 日目は午後 8 時 10 分まで花火大会を行いました。このとき、午後 8 時 10 分までの間にすべての装置で合計何発の花火が打ち上げられましたか。
- (2) 2 日目は花火大会が始まってから午後 8 時 30 分までの間は装置 A, B, C を使って花火を打ち上げました。その後、午後 8 時 30 分からは装置 A, B, C を装置 D, E, F に交換して午後 8 時 40 分まで打ち上げました。このとき、花火大会が始まってから午後 8 時 40 分までの間にすべての装置で合計何発の花火が打ち上げられましたか。
- (3) 3 日目は花火大会が始まってから午後 8 時 10 分までは装置 A, B, C を使って打ち上げていましたが、装置 C が午後 8 時 10 分の花火を打ち上げた直後に故障したため、午後 8 時 10 分から午後 8 時 12 分までは装置 A と B で花火を打ち上げました。そして午後 8 時 12 分からは、装置 A, B, G で花火を打ち上げました。このとき、花火大会が始まってから 500 発目の花火が打ち上がる時間は何時何分何秒ですか。

# 午前入試 理科

- 1 次の図は、いくつかの植物を観察してその特徴<sup>とくちょう</sup>によって分類したものです。次の問1～問7に答えなさい。



問1 上の図の ( ① ) ～ ( ④ ) にあてはまる言葉をそれぞれ答えなさい。

問2 胞子植物と ( ① ) 植物に分類するときの、AとBの特徴としてあてはまるものを次のア～クから1つずつ選び、記号でそれぞれ答えなさい。

- ア. 光合成をする
- イ. 光合成をしない
- ウ. 種子をつくる
- エ. 種子をつくらない
- オ. 呼吸をする
- カ. 呼吸をしない
- キ. 花の4要素(花弁, おしべ, めしべ, がく)がそろっている
- ク. 花の4要素(花弁, おしべ, めしべ, がく)がそろっていない

問3 ( ② ) 植物と ( ③ ) 植物に分類するときの、CとDの特徴をそれぞれ答えなさい。

問4 ( ④ ) 類と合弁花類に分類するときの、EとFの特徴としてあてはまるものを次のア～クから1つずつ選び、記号でそれぞれ答えなさい。

- ア. 1つの花におしべとめしべの両方がそろっている
- イ. 1つの花におしべかめしべのどちらかしかない
- ウ. 花粉がこん虫によって運ばれる
- エ. 花粉が風で運ばれる
- オ. 花びらがくっついている
- カ. 花びらが1枚ずつはなれている
- キ. 種子にはい乳がある
- ク. 種子にはい乳がない

問5 単子葉類と双子葉類は、子葉の枚数以外に、根のつくりにも<sup>ちが</sup>いがあります。

(1) 単子葉類と双子葉類の根のつくりをそれぞれ答えなさい。

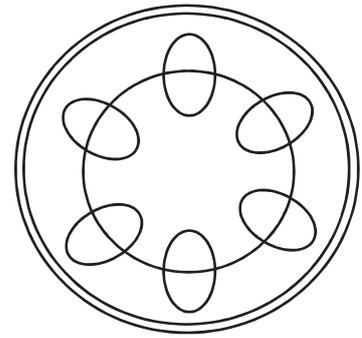
(2) 根の部分を食用としているものを、ア～オから2つ選び、記号で答えなさい。

ア. ジャガイモ    イ. ニンジン    ウ. サツマイモ    エ. タマネギ    オ. エンドウ

問6 右の図は双子葉類の茎の断面図です。

(1) 解答欄にある図の、水が通る部分を黒くぬりつぶしなさい。

(2) 水が通る部分の名前を答えなさい。



問7 根から吸収された水は、茎を通過して葉に運ばれ、光合成の材料として用いられます。そして余った水は葉の気こうから水蒸気となって放出されます。気こうからは水蒸気以外に、他の気体も出入りしています。

(1) 日がよく当たる昼間に気こうから放出されている主な気体を、水蒸気以外に1つ答えなさい。

(2) 夜間に気こうから放出されている主な気体を、水蒸気以外に1つ答えなさい。

2 次の文を読み、次の問1～問10に答えなさい。

水素を燃焼させると ( ① ) が生じ、炭素 (黒鉛) を完全に燃焼させると ( ② ) が生じ、プロパンを燃焼させると ( ① ) と ( ② ) が生じます。水素、炭素 (黒鉛)、プロパンを燃焼させると熱が発生し、水素、炭素 (黒鉛)、プロパンをそれぞれ 1 g ずつ完全に燃焼させたときに発生する熱量は、次の表のようになります。

物質名	物質 1 g を完全に燃焼したときに発生する熱量 [kcal]
水素	34
炭素 (黒鉛)	7.8
プロパン	12

(注) 熱を数量で表したものを熱量といいます。

kcal は熱量の単位。1 kcal = 1000 cal

1 g の水の温度を 1℃ 上げるのに必要な熱量は、1 cal となります。

問1 文中の ( ① ) と ( ② ) に当てはまる物質の名前をそれぞれ書きなさい。

問2 次のア～エの物質のうち、燃焼させたときに ( ① ) と ( ② ) が発生しないものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア. スチールウール      イ. ろうそく      ウ. アルコール      エ. 砂糖

問3 ( ② ) の気体を水に溶かすと、その水溶液は酸性を示します。次のア～オの気体のうち、水に溶け、その水溶液が酸性を示すものを2つ選び、記号で答えなさい。

ア. アンモニア      イ. 窒素      ウ. 塩化水素      エ. 水素      オ. 二酸化硫黄

問4 水素 10 g を燃焼させると、90 g の ( ① ) が生じます。水素と反応した酸素は何 g ですか。

問5 水素 40 g と酸素 40 g を混合して、完全に燃焼させました。燃焼後、燃焼せずに余った水素は何 g ですか。

問6 水素 1 g を燃焼させたときに発生する全ての熱量を使って 20℃ の水 500 g を温めたとき、水の温度は何℃になりますか。

問7 炭素 (黒鉛) 20 g を燃焼させたときに発生する熱量は何 kcal ですか。

問8 プロパンを燃焼させて、問7と同じ量の熱量を発生させるには、プロパンが何 g 必要ですか。

問9 炭素（黒鉛）12 g を燃焼させると、44 g の（ ② ）が生じます。プロパン 8 g を燃焼させると、24 g の（ ② ）が生じます。炭素（黒鉛）とプロパンをそれぞれ燃焼させたとき、発生する（ ② ）1 g あたり、何 kcal の熱量を発生しますか。割り切れない場合は、小数第2位を四捨五入して第1位まで答えなさい。

問10 （ ② ）の発生する量を少なくして多くの熱量を得るには、炭素（黒鉛）とプロパンのどちらが適していますか。

3 太陽は丸い天井<sup>てんじょう</sup>を1日(24時間)で1周(360度)運動しているように見えます。この球形の天井に見立てたものを天球といい、太陽の位置は方位と高度で表します。観測者からは地平線より上側の天球しか見ることはできません。次の問1～問7に答えなさい。

春分や秋分の日には、太陽が東の地平線を右上向きに昇り、南の空を通り、西の地平線を右下向きに沈む<sup>しず</sup>ように動いて見えるのは、図1に示すように、地球が北極点と南極点を結ぶ線<sup>じく</sup>を軸として( A )から( B )に向かって回転しているからです。

太陽の動きを調べるために、春分の日<sup>ほく</sup>に東経135度・北緯35度の地点において、運動場に立てた棒<sup>かげ</sup>の影の先端の位置を9時から15時までの間で、1時間ごとに記録しました。その様子は図2・図3に表しています。

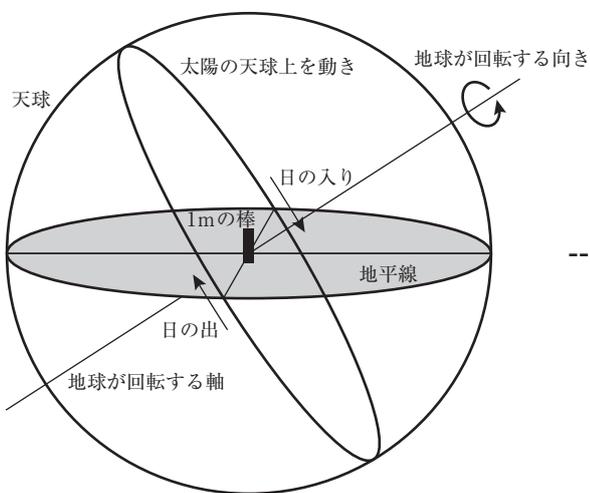


図1

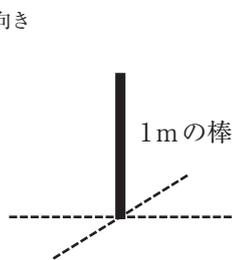


図2

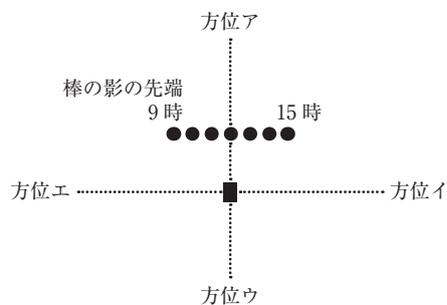


図3

問1 下線部について、地球が北極点と南極点を結ぶ軸を中心に回転する方向( A )と( B )を、東西南北の4方位でそれぞれ答えなさい。

問2 図3の東と南を表しているのは、方位ア～方位エのいずれですか。ア～エの記号でそれぞれ答えなさい。

問3 図3で、9時の影の先端と棒と15時の影の先端のなす角度は何度ですか。

問4 春分の日<sup>ほく</sup>に太陽の動きを調べた結果から推測できることについて、次の問いに答えなさい。

(1) 太陽の高度が最も大きくなったのは何時ごろですか。ただし、棒の影の先端と棒の先端を結ぶ線の延長線上に太陽があると考え、棒の先端と棒の影の先端を結ぶ線と地表面とのなす角度を太陽の高度とします。

(2) (1)の時の太陽の高度は何度ですか。

問5 春分の日の午前10時50分すぎの太陽の高度は45度でした。この時の影の長さは何cmですか。

問6 季節によって天球上の太陽の動きは変化します。夏至には、太陽が東より少し ( a ) よりの地平線を右上向きに昇り、南の空を通り、西より少し ( b ) よりの地平線を右下向きに沈むように動いて見えます。冬至には、太陽が東より少し ( c ) よりの地平線を右上向きに昇り、南の空を通り、西より少し ( d ) よりの地平線を右下向きに沈むように動いて見えます。このことについて、次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 文中の ( a ) ～ ( d ) に当てはまる語句を東西南北の4方位でそれぞれ答えなさい。

(2) 図4から地平線より上側の天球に太陽が動いている時間が長いのは、XとYのどちらですか。記号で答えなさい。

(3) 図4から12時ごろの棒の影の長さが短いのは、XとYのどちらですか。記号で答えなさい。

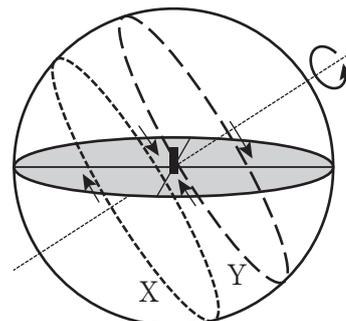


図4

問7 春分の日の9時から15時において、棒の影の先端の動きは図5の矢印 ( —→ ) のようになります。夏至や冬至において、棒の影の先端の動きはどのようになると考えられますか。それぞれ解答欄に記入しなさい。なお、解答欄の矢印 ( ……→ ) は春分の日に行ったときの棒の先端の影の動きを表しています。

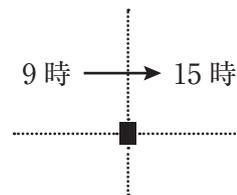
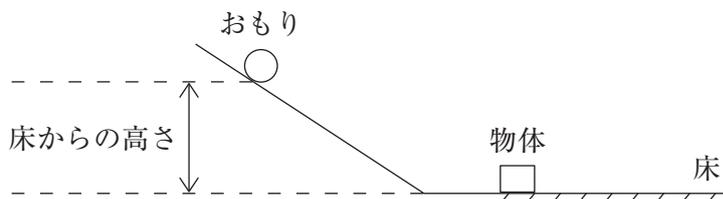


図5

- 4 実験1～実験4を行いました。次の問1～問10に答えなさい。ただし、おもりと斜面・床とのまさつや、空気抵抗はないものとします。



(注) 物体はおもりとの衝突後に、床とのまさつによりいずれ止まります。

図1

- <実験1> 図1のように、斜面上に置いた重さ10gのおもりを静かに転がし、床の上にある物体に衝突させました。おもりを転がす床からの高さを変えて物体に衝突させ、物体の動いた距離をはかりました。その結果を表1にまとめました。

床からの高さ [cm]	10	20	30	40
物体の動いた距離 [cm]	4	8	12	16

表1

- 問1 物体の動いた距離を24cmにするには、おもりを転がす床からの高さを何cmにすればよいですか。

- 問2 物体に衝突する直前のおもりが最も速くなるのは、おもりを転がす床からの高さが何cmのときですか。次のア～オから最も適切なものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 10 cm    イ. 20 cm    ウ. 30 cm    エ. 40 cm    オ. どれも同じ

- <実験2> おもりを転がす床からの高さを20cmとして、おもりの重さを変えて物体に衝突させました。そして、衝突後の物体の動いた距離を表2にまとめました。

おもりの重さ [g]	10	20	30	40
物体の動いた距離 [cm]	8	32	72	128

表2

- 問3 重さ50gのおもりを転がしたとき、物体の動いた距離は何cmですか。

- 問4 物体に衝突する直前のおもりが最も速くなるのは、おもりの重さが何gのときですか。次のア～オから最も適切なものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 10 g    イ. 20 g    ウ. 30 g    エ. 40 g    オ. どれも同じ

- 問5 重さ20gのおもりを高さ30cmから転がしたとき、物体の動いた距離は何cmですか。

<実験3> 図2のように、おもりをはなす床からの高さを20 cmにして、重さ20 gのおもりをつけたふりこを用い、うでの長さ変えて、10往復する時間をはかりました。その結果を表3にまとめました。

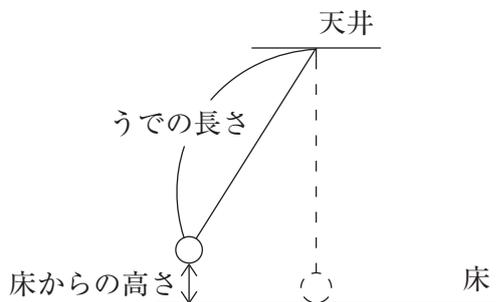


図2

うでの長さ [cm]	10	40	90	160
10往復の時間 [秒]	6	12	18	24

表3

問6 ふりこが1往復する時間をはからずに、10往復する時間をはかる理由は何ですか。

問7 うでの長さが250 cm のとき、ふりこが1往復する時間は何秒ですか。

問8 高さ10 cm のところからおもりをはなしました。おもりが最も下の位置を通過したときに最も速くなるのは、ふりこのうでの長さが何 cm のときですか。次のア～オから最も適切なものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 10 cm    イ. 40 cm    ウ. 90 cm    エ. 160 cm    オ. どれも同じ

<実験4> 図3のように、実験2のおもりを用い、うでの長さが100 cm のふりこを用意しました。床からの高さを変えておもりを静かにはなし、おもりがふりこの最も下の位置になるところで物体に衝突させました。床から20 cm の高さで重さ20 gのおもりをはなすと、物体は32 cm 動きました。ただし、衝突させる物体は実験1・2と同じものを用いました。

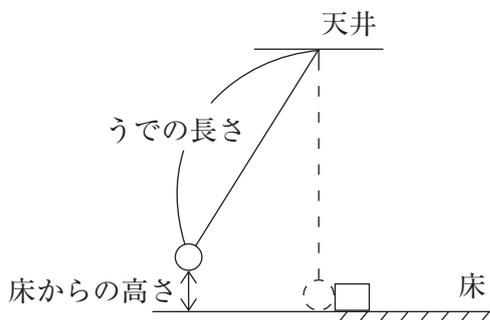


図3

(注) 物体はおもりとの衝突後に、床とのまさつによりいずれ止まります。

問9 床から30 cm の高さで重さ10 gのおもりをはなしたとき、物体の動いた距離は何 cm ですか。

問10 ふりこのうでの長さを150 cm にして、床から20 cm の高さで重さ20 gのおもりをはなしたとき、物体の動いた距離は何 cm ですか。

## 午後入試 適性問題 (国語)

- 次の文章を読んで、後の「問一」～「問七」に答えなさい。ただし、字数制限のある問題は、句読点や括弧なども全て一字に数えます。

ハルさんとアキさんは、生き物を題材にした次の四つの俳句について調べています。

- I 青蛙あおがえるおのれもペンキぬりたてか 芥川龍之介あぐたがりゅうのすけ  
 II 澄む月や髭をたてたる 蜚きりぎりす 榎本其角えのもときかく  
 III 小春日や石を噛みゐる赤蜻蛉とんぼ 村上鬼城むらかみきじょう  
 IV 春の日や庭に雀の砂あびて 上島鬼貫うえじまおにつら

〈ハルさん〉 Iの俳句の「ペンキぬりたて」という表現がおもしろいね。

〈アキさん〉 青蛙の(1)からペンキを連想したのね。でもどうして「A(四字)」なのかしら。

〈ハルさん〉 フランスの作家ルナールの「とかげ、ペンキ塗り立てご用心」という作品をまねて作ったからみたいだよ。IIの俳句はどんなところがいいと思う？

〈アキさん〉 大きな「B(一字)」と小さな「C(一字)」を対比させた絵画的なところだと思う。

〈ハルさん〉 なるほど。ところで、「C」といえば、鳴き声を詠むのがふつうだと思っただけで、どうしてそうしなかったのかな？

〈アキさん〉 さっき言ったことにも通じるけれど、「髭をたてたる」というとても繊細せんさいなものを詠んでいる(2)的な俳句だから、(3)的な要素である鳴き声は入れない方が俳句の情景に意識を集中できるのかもしれないよね。

〈ハルさん〉 確かにそうすることによって、(4)がいつそう浮き彫りぼりになっているね。次にIIIとIVの俳句だけど、どちらも春の日の小動物の姿を詠んでいるみたいだね。IVの俳句は雀が砂浴びをする様子から春のうららかなさを感じていることが伝わってくるけれど、IIIの俳句はよくわからないよ。

〈アキさん〉 たしかに二句目、三句目と春のイメージは合わない気がするよね。  
 ——そこで、二人は国語辞典で「小春日」について調べてみました。——

【小春日】 小春日こはるびより和の日。またその日ざし。

※『大辞林』『明鏡』は、

【小春日和】 初冬のころの、暖かくて穏やかな天気。『明鏡』による

国語辞典。

〈ハルさん〉 なるほど。「小春日」は冬の季語だったんだね。

〈アキさん〉 季節はずれの「D(三字)」が、(5)様子を「石を噛みゐる」と表現したのね。

〈ハルさん〉 (6)が感じられる句だね。

〈アキさん〉 これで春夏秋冬の俳句がそろったから、ノートにまとめていきましょう。

(向山洋一)『五色名句百選かるたで国語力をのばす』による

〔問一〕 文中の（ 1 ）に当てはまる言葉として最も適当なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 青さ                    イ 小ささ                    ウ かわいさ                    エ 気味悪さ

〔問二〕 文中の「 A 」と「 D 」に当てはまる最も適当な言葉を、俳句の中からそれぞれ（ ）の中の指定字数で抜き出して答えなさい。（同じ記号の空欄には同じ言葉が入ります。）

〔問三〕 文中の（ 2 ）・（ 3 ）に当てはまる言葉として最も適当なものを、次のア～オの中からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。（同じ記号は二度使えません。）

ア 味覚                    イ 聴覚<sup>ちようかく</sup>                    ウ 触覚<sup>しよくかく</sup>                    エ 視覚                    オ 嗅覚<sup>きゆうかく</sup>

〔問四〕 文中の（ 4 ）に当てはまる言葉として最も適当なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア きりぎりす以外の虫たちの鳴き声が、夜の庭いっぱいひびいている様子  
 イ 庭のどこからか聞こえてくるきりぎりすの鳴き声が、月の光にとけこむ情景  
 ウ 夜の澄みきった月の様子と、今にも鳴こうとしているきりぎりすの姿  
 エ 月の光を浴びて堂々と立つきりぎりすにあこがれ、共感する作者の心情

〔問五〕 文中の（ 5 ）に当てはまる言葉を十字～十五字で考えて答えなさい。

〔問六〕 文中の（ 6 ）に当てはまる言葉として最も適当なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 石をかむような味気ない日々を送っている作者が、赤とんぼに共感しているような様子  
 イ 小春日の日差しの暖かさとは裏腹に、小さな赤とんぼが寒さにふるえているような様子  
 ウ 寒さに何か月もたえてきた赤とんぼが、暖かい日差しにほっとしているような様子  
 エ 春のような暖かな日差しを、小さな赤とんぼが、体いっぱい浴びているような様子

〔問七〕 文中の——線部「これで春夏秋冬の俳句がそろった」とありますが、I、IIの俳句の季節はそれぞれいつか答えなさい。

① 次の文章を読んで、後の〔問一〕～〔問五〕に答えなさい。ただし、字数制限のある問題は、句読点や括弧なども全て一字に数えます。

① 日本と西洋との自然観のちがいがよく表れているのが庭である。内と外との中間地点である庭に、どのように自然を取り入れるか。その方法に、両者の自然に対する意識のちがいがうかがえる。自然を取り入れるといっても、庭に草木をたくさん植えたり、水を流したりして自然らしさを演出しようとするのは、むしろ西洋のほうである。日本はむしろ逆だ。日本でもつとも有名な庭といえば、室町時代につくられた京都の竜安寺の石庭を思い出す人は多いだろう。石庭の名のとおり、この庭を構成しているのは石と砂である。いわゆる枯山水とよばれるものだ。枯山水は、石と砂だけで、山のつらなる様や、滝や河の流れを表現する。ここでは植物はかえってじゃまであり、極力排除される。



京都竜安寺の石庭

それに対して、西洋の庭は花が中心だ。色とりどりの、なるべく珍しい花がたくさん咲いているほど美しい庭とされる。西洋の庭の楽しみは、花を見ることといってもいい。ガーデニングとは、基本的には季節によって木を植え替えたり、さまざまな花を咲かせたりすることである。

しかし、そうだとすると植物をたくさん植えている西洋の庭の方が、自然を豊かに取り入れられているような気もする。だが、そこに西洋と日本の自然観の大きなちがいがある。西洋の庭に植えられている草木は枯れば取り替えられる。つまり自然は交換可能な物として扱われている。いいかえれば、そこでは見えているものがすべてである。

それに対して、日本の枯山水は、見る者の想像力によって、目には見えない自然のいとなみと一つになるための人工的な装置だといえる。そこではたんに、砂が海を表していると理解するだけでは足りない。だいたいなのは、そこに実際に水がたゆたっているのを積極的に想像し、そのイメージを押し広げていくことである。

枯山水には「主石」と呼ばれる水源となる岩がある。その岩を探しあて、そこから湧きだす水の流れを思い浮かべ、その水が庭を満たし、渦を巻き、奔流（激しい勢いの流れ）となって山に打ち寄

せ、宇宙をも満たしていく。そんな様子を心の中にありありと想像しながら、庭を眺め、宇宙の中にいる自分を観想する（深く心を集中する）。それが枯山水の味わい方である。

受動的に理解するのではなく、想像力によってはたらきかけて、そこに大海や宇宙を創造していく。枯山水という名がついてはいるが、それは、けっして枯れることのない水の流れや、無限の時間的広がりを感じるための庭なのである。

だが、どうして石なのか。日本にはカミが降りてくる大石を磐座（カミのすわる場所）として信仰してきた伝統がある。石はカミの住まいであり、宇宙の縮図である。そのことを思い、大自然に包まれているような心持ちで、石に向き合うことが日本の庭の味わい方なのである。

このように石や砂を、山や島、川や海のイメージでとらえることを「見立て」という。③目の前にある前景の背後に、後景を透かして見る。この「見立て」は、日本人が長年かけて練り上げてきた、美しさを深く味わうための文化のエッセンス（重要な部分）といつてよい。

盆栽も、小さな鉢植えの木を樹齢数千年の老木に見立てて味わうものである。茶室も、あの狭い空間を仙人の住む高峰の頂などに見立てるものだ。茶道で、 というのも「見立て」であるし、茶道具ではないひょうたんを花入れに使ってみるといふ遊び心も「見立て」である。落語も、特別な道具を使わず、一本の扇子を箸に見立ててそばをすすってみたり、煙管（刻みたばこを吸うための道具）に見立てたりしてさまざまな場面を表わす「見立て」の芸である。

見立ては、もともとは漢詩や和歌など文芸の世界で用いられていた修辞法（言葉を効果的に使って適切に表現する方法）の一つだ。たとえば、古今和歌集（平安時代につくられた和歌集）のつぎの一首などもそうである。

④ 冬ながら空より花のちりくるは 雲のあなたは春にやあるらむ

ここでは冬の空から散ってくる花とは、もちろん雪なのだが、それを花に見立てて、雲の向こうは、もう春なのだなと想像しているのである。

見立ては、目の前にある有限なもの⑤の奥に、より大きなものや、無限なものを見透かすことである。それは、見かけの閉塞した（閉じてふさがった）現実を突破して、新しい魅力や美しさを創造するための知恵でもある。

（田中真知『美しいをさがす旅にしよう』による）

〔問二〕——線部①「日本と西洋との自然観のちがい」について、「自然観」とは自然に対する考え方のことですが、日本と西洋とでは自然観はどちらがうのですか。本文中の言葉を使って、五十字以上六十字以内で答えなさい。

〔問二〕——線部②「この庭を構成しているのは石と砂である」とありますが、どうして「石と砂」のですか。その理由として適当でないものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 見る者が想像力をはたらかせやすくするため。
- イ 植物のように枯れないので取り替える必要がないため。
- ウ 石から湧きだす水の流れからイメージを広げさせるため。
- エ 昔から石はカミの住まいとして信仰されているため。

〔問三〕——線部③「目の前にある前景の背後に、後景を透かして見る」とありますが、——線部④の短歌において「前景」と「後景」に当たるものは何ですか、それぞれ答えなさい。

〔問四〕 本文中の  に入ることばとして最も適当なものを、次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

- ア お茶とお菓子の調和を重んじる
- イ 茶道具の作者におもいをはせる
- ウ 一杯の茶の中に宇宙がある
- エ 伝統的な作法を忠実に守る

〔問五〕——線部⑤「目の前にある有限なもの」・——線部⑥「より大きなものや、無限なもの」とありますが、日本の「枯山水」においてはそれぞれ何に当たりますか。——線部⑤は三字で、——線部⑥は三十文字以内で、本文中から抜き出して答えなさい。

## 午後入試 適性問題 (社会)

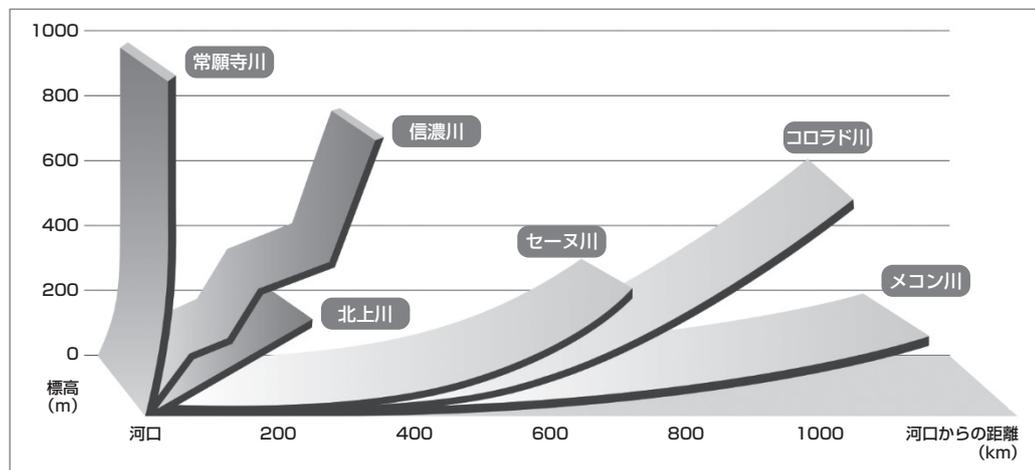
1 次の文章を読んで、あとの問1～問5に答えなさい。

日本列島は中央に高い山々がつらなり、そこから流れ出す河川は、外国の河川と比べて ( X ) となっています。河川の河口付近には①平野が形成され、そこでは、多くの人々が生活し、②農業や③工業が行われています。また、④日本の気候は、ほとんどが温帯に属していて、四季の変化がはっきりとしています。

問1 文章中の ( X ) には、外国の河川と比べた日本の河川の特徴<sup>とくちょう</sup>を説明する文章が入ります。

図1を参考に20字以内で説明しなさい。

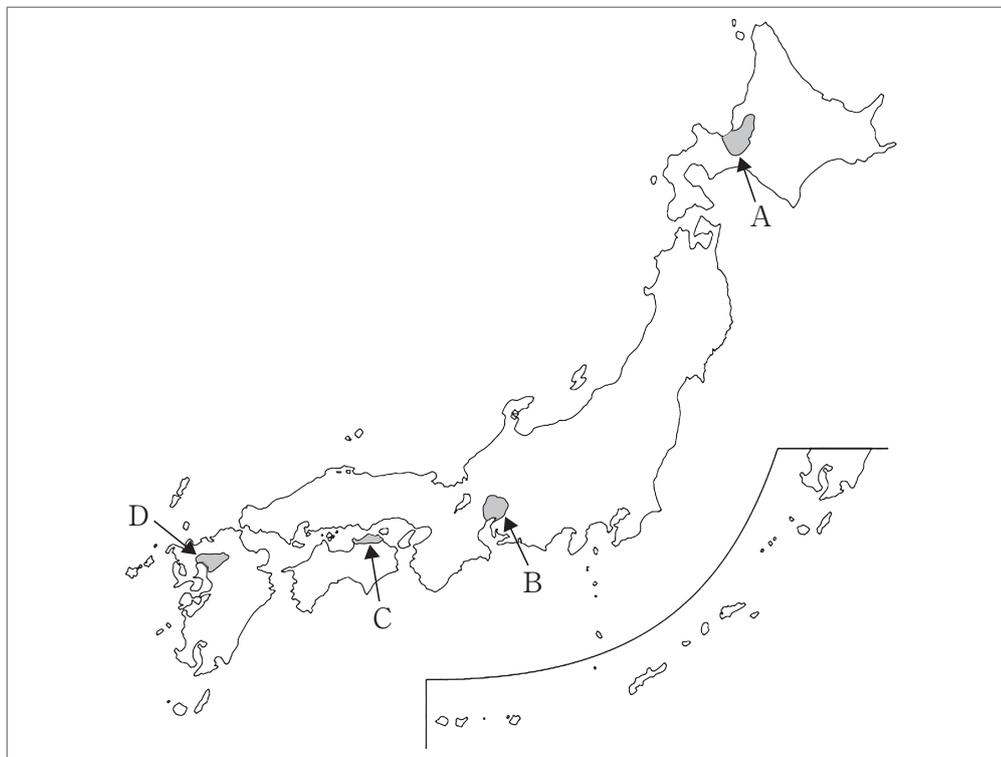
【図1】



※『国土交通省 HP 河川事業概要 2006』をもとに作成

問2 下線部①について、図2のA～Dの平野について説明した文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

【図2】



- ア Aの平野には、夏に雨が少なく、かんがい設備としての、ため池が多くみられる。
- イ Bの平野には、洪水から家や田畑を守るため、まわりを堤防で囲んだ輪中<sup>ていぼう</sup>がある。
- ウ Cの平野には、クリークとよばれる水路がみられる。
- エ Dの平野では、泥炭地<sup>でいたんち</sup>が多く排水と客土<sup>きやくど</sup>による土地改良が行われた。

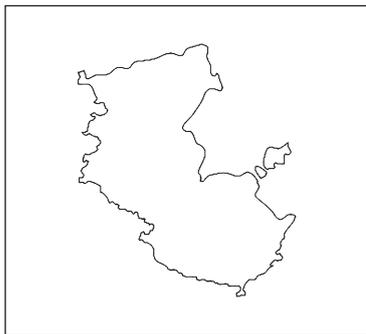
問3 下線部②について、次の表1は、米の収穫量の上位5位までの都道府県と全国に占める割合をあらわしています。表1中のYに入る都道府県として正しいものを、下のア～エのうちから一つ選びなさい。ただし、都道府県の縮尺は変更しています。

【表1】

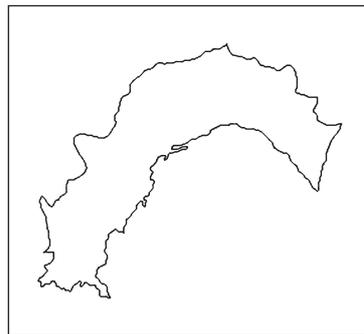
	都道府県	割合 (%)
1位	Y 県	8.6
2位	北海道	7.7
3位	秋田県	6.8
4位	山形県	5.2
5位	宮城県	4.9

※統計は2020年。『日本国勢図会 2021/22』をもとに作成。

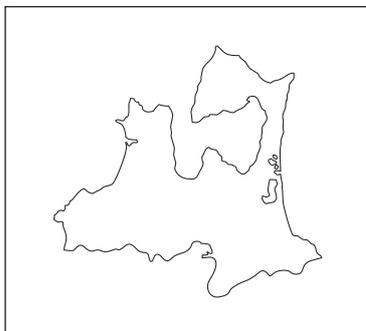
ア



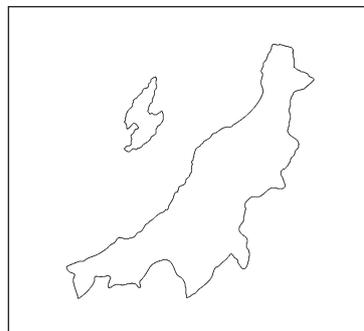
イ



ウ



エ



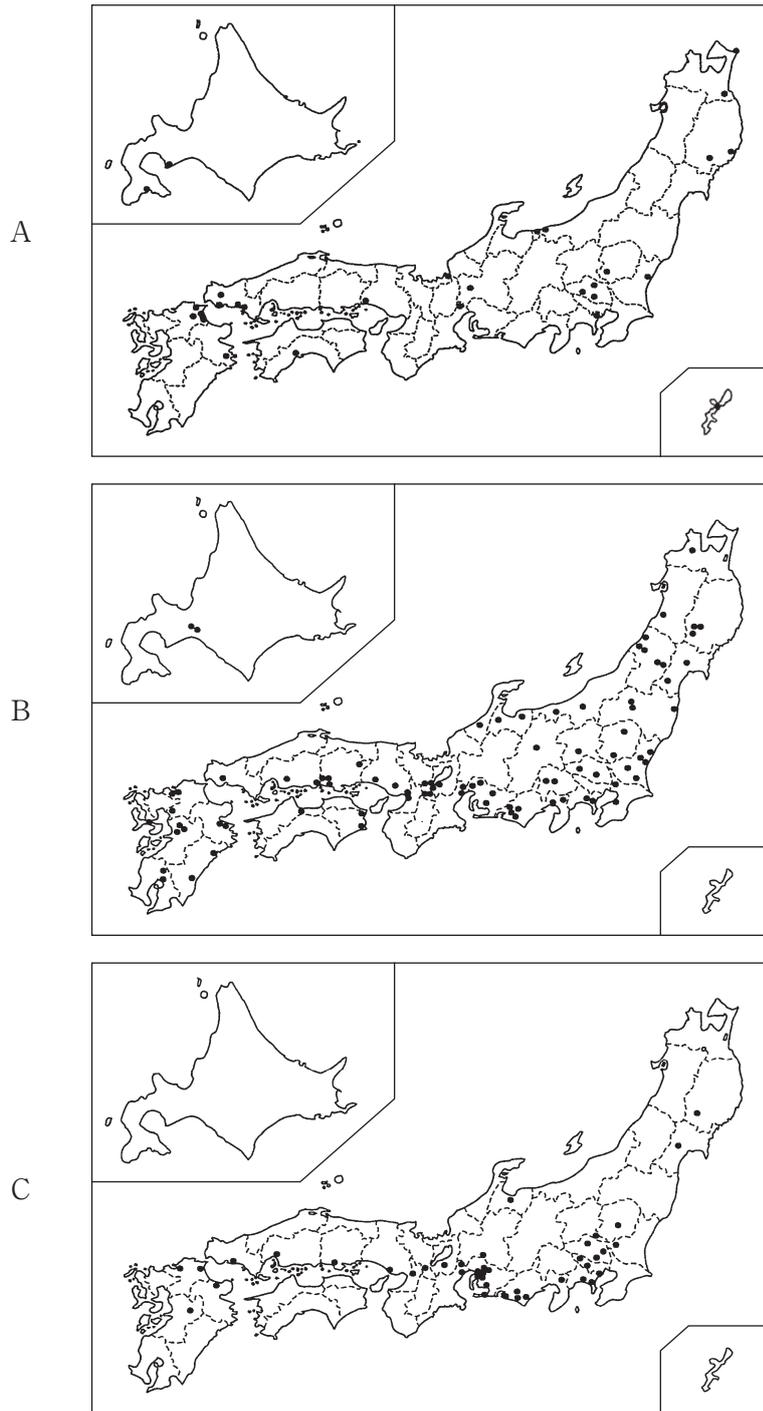
問4 下線部③について、次ページの図3のA～Cは、それぞれ自動車工場、半<sup>はんどうたい</sup>導体工場、セメント工場のいずれかのおもな分布をあらわしています。各工場の分布とA～Cとの正しい組み合わせを、下の文章を参考にして、次ページのア～カのうちから一つ選びなさい。

自動車といえば、愛知県の豊田市が有名です。

半導体は、スマートフォン、コンピューター、家電製品など、さまざまな機器に使用されていて、軽量で高価であるため、空港や高速道路を利用することが多く、工場は、東北地方や九州地方に広く分布しています。

セメント工場は、原料の石灰岩が多くとれる山口県などに多く分布しています。

【図3】



※統計は2020年『日本国勢図会2021/22』をもとに作成。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
自動車工場	A	A	B	B	C	C
半導体工場	B	C	A	C	A	B
セメント工場	C	B	C	A	B	A

問5 下線部④について、日本の気候について説明した文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 夏は南東から、冬は北西からの季節風が吹くため、夏は日本海側で雨が多く、冬は太平洋側で雪が多い。

イ 北海道は、亜寒帯に属し、冬の寒さが厳しく、梅雨はみられない。

ウ 長野県などの中央高地の気候は、夏と冬の寒暖差<sup>かんたんさ</sup>が大きく、降水量が比較的<sup>ひかくてき</sup>少ない。

エ 7月から10月にかけて、熱帯低気圧が発達した台風の影響を大きく受ける地域がある。

2 ゆいさんのクラスでは、それぞれの時代の特徴についての調べ学習を行いました。次のA～Eは、その学習内容をまとめたカードです。これを読んで、あとの問1～問7に答えなさい。

A	①弥生時代には、米づくりを基礎とする社会が日本列島に生まれました。佐賀県の <small>よしのがりのいせき</small> ②吉野ケ里遺跡は、この時代の代表的な遺跡です。
---	--

B	京都に幕府がおかれ、貴族文化と武家文化がまじりあった文化が生まれました。その文化は、 <small>おうにん</small> 応仁の乱によって地方へも広がっていきました。
---	---

C	中国にならって新しくつくられた法律によって、天皇を中心として全国を支配するしくみが整えられ、人々はさまざまな③税や兵役などを負担しました。
---	---

D	漢字から「かな文字」がつけられたことによって、日本人独自の感情が自由に表現されるようになり、④日本風の文化が栄えました。
---	--

E	江戸時代は、幕府が大名をしたがえ、⑤鎖国 <small>さこく</small> とよばれる政策を行いました。
---	--

問1 下線部①について、弥生時代について説明した文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

- ア しゅうかく 収穫した米はたかゆかそうこ 高床倉庫に保管された。
- イ 模様が少なく、うすくてかたい土器が使用された。
- ウ 鉄器が武器や農具として使用された。
- エ はにわをつくり、豊作を願った。

問2 下線部②について、次の図1・2は、復元された吉野ヶ里遺跡のものです。集落が堀やさくで囲まれている理由を、20字以内で説明しなさい。

【図1】



【図2】



問3 下線部③について、Cの時代の税について説明した文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

- ア 織物や地方の特産物を納めた。
- イ 年間に10日間都で働くか、布を納めた。
- ウ 稲の収穫高の約3%を納めた。
- エ 検地によって決められたお金を納めた。

問4 下線部④について、Dの時代の文化にあてはまる人物として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

- ア 雪舟      イ 歌川広重      ウ 千利休      エ 清少納言

問5 下線部⑤について、江戸幕府が鎖国を行った理由を、20字以内で説明しなさい。

問6 次の図3は、足利義政が将軍の時代に建てられたものです。この建物が建てられた時代として正しいものを、A～Eのうちから一つ選びなさい。

【図3】



問7 A～Eのカードを、時代順に並べかえなさい。ただし、はじめはA、終わりはEとします。

- 3 次の文は、日本国憲法の前文をわかりやすくしたものの一部です。これを読んで、あとの問1～問4に答えなさい。

日本国民は、正しく行われた①選挙によって選ばれた代表者が集まる②国会のもとで、わたしたちとわたしたちの子孫のために、世界の人々と仲良く協力しあい、自由のもたらす恵みを国土の全体にわたって確かなものにし、政府によってふたたび戦争がひきおこされることのないように決意し、主権が国民にあると宣言して、この③憲法を制定します。

日本国民は、永遠に④平和であることを願っています。世界の人々がそれぞれ尊敬しあい、平和を愛し信頼することで、日本の安全といのちを守っていこうと決めました。

- 問1 下線部①について、現在の日本では、選挙において投票できる年齢は何歳以上ですか。数字で答えなさい。

- 問2 下線部②について、次の(1)(2)の各問いに答えなさい。

- (1) 国会の仕事として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

- |                |                                       |
|----------------|---------------------------------------|
| ア 法律を定める。      | イ <small>さいばんしよ</small> 裁判所の裁判官を裁判する。 |
| ウ 内閣総理大臣を指名する。 | エ 最高裁判所長官を指名する。                       |

- (2) 国会には衆議院と参議院があります。衆議院と参議院の違いの例を一つ答えなさい。

問3 下線部③について、日本国憲法で保障<sup>ほしょう</sup>されている基本的人権として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

- ア 健康で文化的な生活を営む権利をもっている。
- イ 教育を受ける権利をもっている。
- ウ 居住する場所や職業が決められている。
- エ 言論や集会の自由が認められている。

問4 下線部④について、戦争と原爆<sup>げんぱく ひげき</sup>の悲劇をくり返さないために、国会で決議した「非核三原則」とは何か、三つすべて答えなさい。

# 午後入試 適性問題 (算数)

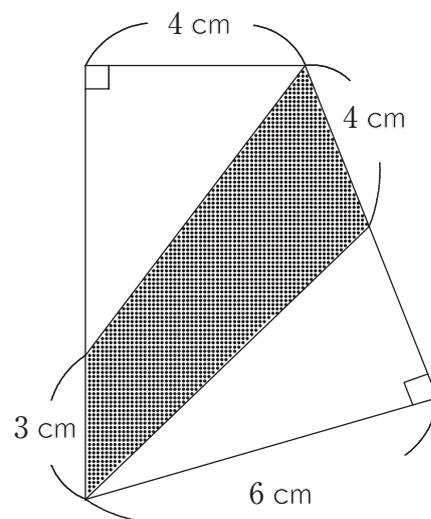
1 次の  に最も適切な数を入れなさい。

(1)  $0.4 \times \left( \frac{7}{8} - 0.125 \right) \div \frac{3}{5} = \text{  }$

(2)  $\frac{3}{5} \text{ m}^2$  のかべをぬるのに、ペンキを  $\frac{2}{3} \text{ dL}$  使いました。このペンキ  $5 \text{ dL}$  では   $\text{ m}^2$  のかべがぬれました。

(3)  $2.6 \text{ ha}$  は   $\text{ m}^2$  です。

(4) 右の図の斜線部分の面積は   $\text{ cm}^2$  です。



2 ある国では、次に示すルールにしたがって年に名前をつけています。

【表】

「色」

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
赤	青	黄	白	黒	金	銀	緑	茶	灰

「動物」

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ねずみ	うし	とら	うさぎ	りゅう	へび	うま	ひつじ	さる	とり	いぬ	いのしし

【ルール】

① 年に【表】の「色」と「動物」を1つずつ組み合わせて名前をつける。

例. (金, へび), (白, ひつじ)

② 毎年, 前の年の名前の「色」と「動物」を【表】のそれぞれ番号の順に1つずつ進めていく。どちらも最後まで進んだら, 再び最初に戻る。

例1. (赤, ねずみ) → (青, うし) → (黄, とら) → …

例2. (灰, とり) → (赤, いぬ) → (青, いのしし) → (黄, ねずみ) → …

このとき, 次の問いに答えなさい。

(1) ある(赤, ねずみ)の年から, 次の(赤, ねずみ)の年になるのは何年後ですか。

(2) ある年の名前が(黒, ひつじ)のとき, その45年後の年の名前を答えなさい。

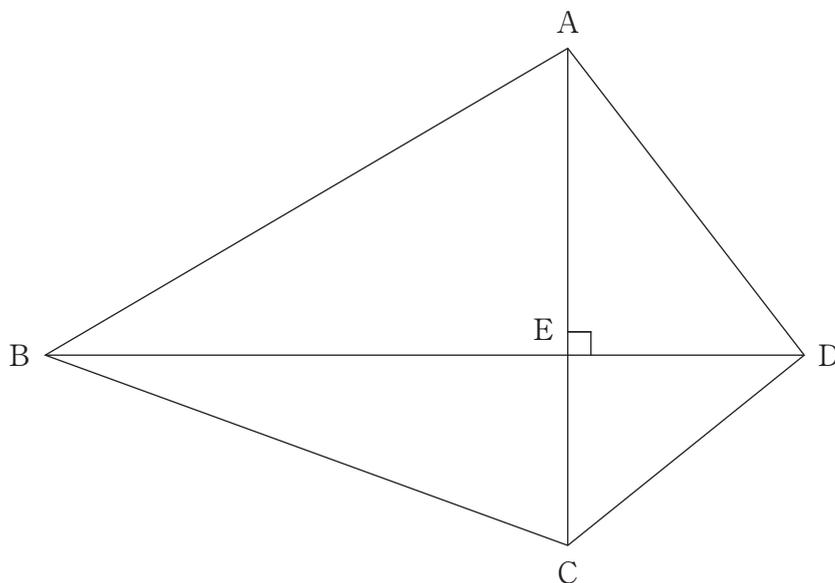
(3) この国の1924年が(赤, ねずみ)の年のとき, 2010年の名前を答えなさい。

3 次の問いに答えなさい。

(1) 対角線の長さが 2 cm である正方形の面積を求めなさい。

(2) 下の図の四角形 ABCD は対角線 AC と BD が点 E で垂直に交わっています。AC の長さが  $a$  cm, BD の長さが  $b$  cm のとき, 四角形 ABCD の面積は  $\frac{1}{2} \times a \times b \text{ cm}^2$  となることを説明しなさい。

説明には図を利用してもかまいません。



(50) 午後入試 適性問題 (理科)

1 次の文章を読んで、問1～問4に答えなさい。

私たち人間を含めたさまざまな生き物は、陸上、海中など地球上のさまざまな場所で、まわりの生き物と関係をもちながらくらしています。植物から草食動物、草食動物から肉食動物の間には「食べる・食べられるの関係」(食物連鎖)が成り立っており、生き物の数はバランスがとれています。また、同じような食物を食べたり、同じような場所に暮らしたりする生き物どうしは、その資源をめぐるおたがいに競争します。強い生き物は勝ち残り、弱い生き物は数量が減少し、場合によっては全滅します。環境を破壊し、生き物に影響をあたえることを「かく乱」と言います。かく乱には台風や山火事、土砂くずれのような自然現象によるものに加え、河川の工事、宅地開発など、人間の活動によるものもあります。

問1 人間による外来生物の移入も、かく乱の一種です。外来生物とは、もともと国内には存在しなかった生き物のことを言います。外来生物の例として、アメリカザリガニがあります。アメリカザリガニは、日本固有の生き物であるニホンザリガニとの競争に勝ち、今では自然界に見られるザリガニのほとんどがアメリカザリガニです。

(1) アメリカザリガニは、なぜニホンザリガニとの競争に勝ったのでしょうか。ニホンザリガニと比較したアメリカザリガニの特徴を説明した次の文章の(①)～(③)にあてはまる語句を、ア・イから1つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

『アメリカザリガニの方が、大きさは(①:ア. 小さく, イ. 大きく), はさみにトゲが(②:ア. なく, イ. あり), 一度に産む卵の数が(③:ア. 少ない, イ. 多い)。』

(2) ある池で図1のような食物連鎖が成り立っているとします。例えばA→Bは、AがBに食べられることを示しています。この池で、アメリカザリガニを大量に放流したとすると、メダカ、オタマジャクシ、ミジンコの数量はそれぞれどうなると考えられるか答えなさい。ただし、以下の4種の生き物以外の影響は考えないとします。

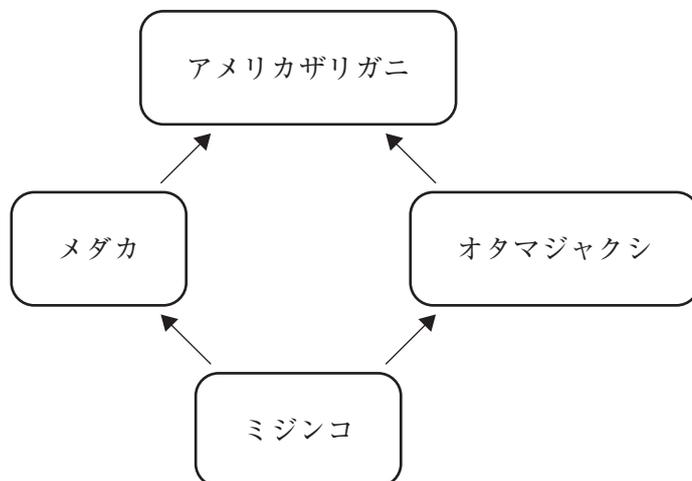


図1

問2 図2より、かく乱の程度によって、生き物の種数が変化することがわかります。

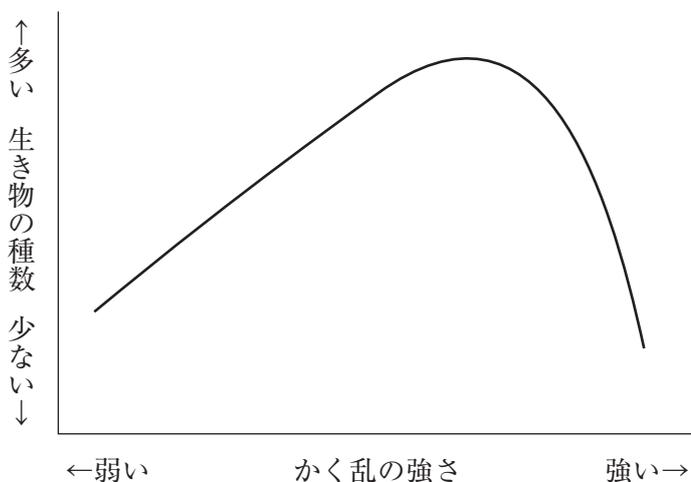


図2

- (1) かく乱が強過ぎる場合、生き物にどのような影響が与えられて、種数が少なくなると考えられますか。
- (2) かく乱が弱過ぎても生き物の種数が少なくなるのはなぜだと考えられますか。

問3 森林を定期的に一部分を伐採すると、植物の成長に必要なある環境が変化することによって、それまで数量が少なかった植物が新しく生えることがあります。どのような環境がどう変化すると考えられますか。

問4 次のア～エの取り組みが、日本の自然環境を守る取り組みとして正しい場合は○を、誤っている場合は×をそれぞれ記入しなさい。

- ア. 琵琶湖に生息するブラックバス（北アメリカ由来の生き物）の数量を減らすため、ブラックバスを使った魚料理を提供する。
- イ. イリオモテヤマネコ（沖縄県西表島固有の生き物）の数量が近年減少しているので、えさとしてグリーンアノール（北アメリカ由来の生き物）を沖縄の森に放す。
- ウ. 地球温暖化対策として、道路のわきの斜面を植物でおおうため、シナダレスズメガヤ（南アフリカ由来の植物）という、根を強くはる植物を全体に植える。
- エ. 日本産ヒラタクワガタと、東南アジア産ヒラタクワガタを交尾させ、生まれた新しいクワガタ（雑種）を公園の木に放す。

2 次の〔Ⅰ〕, 〔Ⅱ〕の問1～問4に答えなさい。

〔Ⅰ〕物体に力がはたらくと、物体の動きかたが変わったり、物体の形が変わったりします。

問1 同じ向きの力が物体にはたらくとき、物体の変形の様子をもとにその力の大きさを調べることができます。この原理で物体の重さ（地球から物体にはたらく重力の大きさ）を測定する器具の例を1つ答えなさい。

問2 力を加えるとある点のまわりに物体が回転しようとしします。その様子をもとに力の大きさを調べることができます。

(1) 図1の①～④で、棒にはたらく力は、回転軸を中心として、棒をどのように回転させるはたらきがありますか。次のア～ウから1つずつ選び記号で答えなさい。図1の中の矢印の始点は力がはたらいっている点を、矢印の向きは力の向きを表しています。

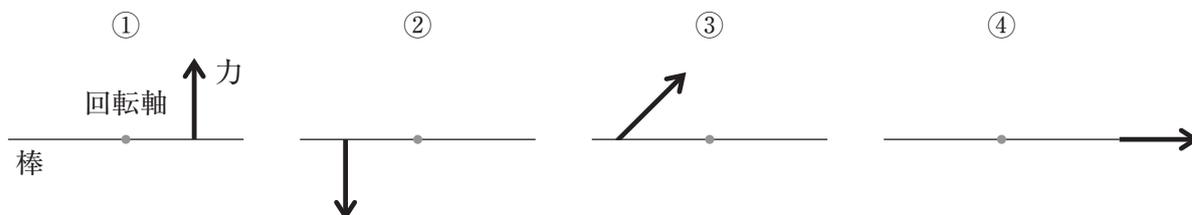


図1

- ア. 回転軸を中心として時計回り（右回り  $\curvearrowright$ ）に回転させる。
- イ. 回転軸を中心として反時計回り（左回り  $\curvearrowleft$ ）に回転させる。
- ウ. 回転軸を中心として回転させるはたらきはない。

(2) 材質が一定で重さが30gのまっすぐで形が変わらない細い棒があります。その棒には等間隔のめもりがついており、中央をO点とします。めもりのついた位置を糸でつるすことができ、また、めもりのついた位置から糸でおもりや物体をつるすことができます。

A君は、この棒と糸と20gのおもりを使い、B君は、この棒と糸だけを使い、ある物体の重さを測定しました。その結果、物体の重さは60gでした。なお、A君もB君も測定するとき棒が水平になっていました。糸の重さは考えないものとします。

① A君はどのようにして物体の重さが60gであることがわかったと考えられますか。解答欄の図中には、棒と、棒をつるした糸がかかれています。図2のような糸とおもりと物体を図にかきたして、測定するときの様子を表しなさい。ただし、解答がいくつ考えられる場合、そのうちの1つをかきなさい。



図2

- ② B君はどのようにして物体の重さが60gであることがわかったと考えられますか。解答欄の図中には、棒と、棒をつるした糸がかかれています。図2のような糸と物体を図にかきたして、測定のときの様子を表しなさい。ただし、解答がいくつか考えられる場合、そのうちの1つをかきなさい。

〔Ⅱ〕空気中を伝わる音は、物体に起こった振動しんどうがまわりの空気に伝わり、空気中をその振動が伝わっていく現象です。聞こえる音の高さは伝わっている振動の速さに関係があります。速い振動が伝わっているとき、高く聞こえ、ゆっくりとした振動が伝わっているとき、低く聞こえます。

- 問3 もつきん おおだいこ木琴や大太鼓・小太鼓を思い出して、次の文章の(①)～(②)にあてはまる語句をア・イから1つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

『物体に起こる振動は、物体が大きいほど(①：ア. 速い, イ. ゆっくりとした)振動であり、その物体の振動によって聞こえる音は(②：ア. 高い, イ. 低い)。』

- 問4 図3はA君とB君の位置を表しています。2人は左右に離れた位置で、B君がトライアングルを鳴らし、A君がその音を聞きます。このとき、A君とB君が右向きまたは左向きに動くと、A君に聞こえる音が高くなったり低くなったりしました。



図3

聞こえる音が高くなったのは、「A君は右向きに、B君は左向きに動くとき」、「A君もB君も右向きに動きA君の速さのほうが大きいとき」、「A君もB君も左向きに動きB君の速さのほうが大きいとき」、でした。

聞こえる音が低くなったのは、「A君は左向きに、B君は右向きに動くとき」、「A君もB君も右向きに動きB君の速さのほうが大きいとき」、「A君もB君も左向きに動きA君の速さのほうが大きいとき」、でした。

ここで、図4のようにA君とB君の位置を反対にしました。A君は秒速5mで、B君は秒速3mで、次のア～エのように動くとき、A君に聞こえる音が高くなるか低くなるかを答えなさい。



図4

- ア. A君は右向きに、B君は左向きに動くとき。  
 イ. A君は左向きに、B君は右向きに動くとき。  
 ウ. A君もB君も右向きに動くとき。  
 エ. A君もB君も左向きに動くとき。

令和 5 年度

# 入学試験問題解答例

午前入試（国語，算数，理科）

午後入試（国語・社会，算数・理科）

（中学校）

令和5年度 中学校 午前入試 国語 解答例

一 (問一) X 結果 Y 複雑 (問二) a イ b ウ c エ (問三) エ

(問四) 1 農山村には人が少なく 2 近づきたくない場所

3 山の果実が不作だった 4 人を恐れないクマ

(問五) 事実の確認 広い視野に立って長い時間でものごとをとらえること

(問六) クマが減少しており、保護が必要な動物とされている状況。

(問七) (1) 登山者は訓練をし、長い道のりを歩いて山に入ること。

(2) 山菜をとるときは一部をとって地下部を残すようにすること。

(問八) X イ Y ア Z ウ (問九) オ

二 (問一) a ウ b ア c エ (問二) 顔 (問三) ア (問四) ママはひとに頼りたくなかった から。

(問五) ママに自分を追いつめないでほしい から。

(問六) 声を裏返ら (問七) 家族三人にこやかに笑う生命保険のコマーシャルの世界

(問八) エ (問九) ア

三 (問一) 1 イ 2 ク 3 キ (問二) I 記号 イ いただいた II 記号 ウ 調べられたのですが

(問三) ① 言葉 エ 意味 B ② 言葉 ア 意味 C ③ 言葉 イ 意味 E ④ 言葉 オ 意味 A ⑤ 言葉 ウ 意味 D

(問四) ① 建設 ② 製品 ③ 綿毛 ④ 演技 ⑤ 豊富

⑥ 燃料 ⑦ 暗証 ⑧ 対象 ⑨ 縦断 ⑩ 校旗

⑪ 浴 ⑫ 帯 ⑬ 包 ⑭ 構 ⑮ 済

# 令和 5 年度 中学校 午前入試 算数 解答例

1	(1) $\frac{8}{255}$	(2) 25	(3) 75
	(4) 100	(5) 270	(6) 3750
	(7) 673	(8) 42	(9) 102
	(10) 6.28		

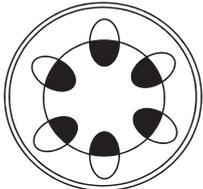
2	(1) 0.2 倍	(2) 2 倍
	(3) 6 通り	(4) 5
	(5) (ア) 4 個	(イ) 14 個

3	(1) 分速 80 m	(2) 13 分後
	(3) 25 分後	

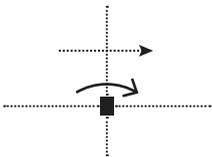
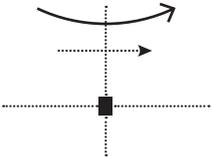
4	(1) 5	(2) 98 番目
	(3) 402	

5	(1) 235 発	(2) 1175 発
	(3) 8 時 24 分 56 秒	

# 令和 5 年度 中学校 午前入試 理科 解答例

1	問1 ①	問1 ②	問1 ③	問1 ④	問2 A	問2 B
	種子	ら子	ひ子	り弁花	エ	ウ
	問3 C			問3 D		
	子ぼうがなく、はいしゅがむき出しになっている。			はいしゅが子ぼうにつつまれている。		
	問4 E	問4 F	問5 (1) 単子葉類	問5 (1) 双子葉類	問5 (2)	
	カ	オ	ひげ根	主根と側根	イ, ウ	
	問6 (1)		問6 (2)	問7 (1)	問7 (2)	
			道管	酸素	二酸化炭素	

2	問1 ①	問1 ②	問2	問3
	水	二酸化炭素	ア	ウ, オ
	問4	問5	問6	問7
	80 g	35 g	88 ℃	156 kcal
	問8	問9 炭素 (黒鉛)	問9 プロパン	問10
	13 g	2.1 kcal	4 kcal	プロパン

3	問1 A	問1 B	問2 東	問2 南	問3	
	西	東	イ	ウ	90 度	
	問4 (1)		問4 (2)		問5	
	12 時		55 度		100 cm	
	問6 (1) a	問6 (1) b	問6 (1) c	問6 (1) d	問6 (2)	問6 (3)
	北	北	南	南	Y	Y
	問7 夏至		問7 冬至			
						

4	問1	問2	問3	問4
	60 cm	エ	200 cm	オ
	問5	問6		問7
	48 cm	誤差を少なくするため。		3 秒
	問8	問9	問10	
	オ	12 cm	32 cm	

令和5年度 中学校 午後入試 適性問題 (国語) 解答例

一

〔問一〕

ア

〔問二〕 A

おのれも

B

月

C

蚕

D

赤蜻蛉

〔問三〕 2

エ

3

イ

〔問四〕

ウ

〔問五〕

石の上になじつととまっ  
ている

〔問六〕

エ

〔問七〕 I

夏

II

秋

二

〔問一〕

西洋は、見える自然がすべてであるが、  
日本は、見る者の想像力によつて目には見え  
ない自然の営みを想像する。

〔問二〕

イ

〔問三〕 前景

雪

後景

花

〔問四〕

ウ

〔問五〕 ⑤

石と砂

⑥

けっして枯れることのない水の流れや、無限  
の時間的広がりが、こののない水の流れや、無限

## 令和5年度 中学校 午後入試 適性問題 (社会) 解答例

1	問1													
	日	本	の	河	川	は	,	流	れ	が	急	で	短	い
	問2			問3			問4			問5				
	イ			エ			カ			ア				

2	問1													
	エ													
	問2													
	外	敵	の	し	ん	入	を	防	ぐ	た	め	。		
	問3			問4										
	エ			エ										
	問5													
	キ	リ	ス	ト	教	を	は	い	除	す	る	た	め	。
	問6			問7										
	B			A → C → D → B → E										

3	問1	問2 (1)		問2 (2)		
	18	エ		議員数, 任期, 解散の有無 など		
	問3	問4				
	ウ	核兵器を	持たず	つくらず	持ちこませず	

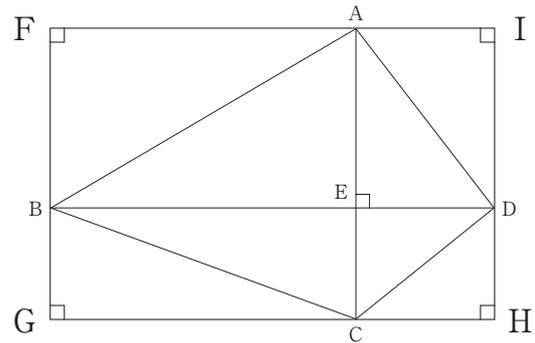
## 令和5年度 中学校 午後入試 適性問題 (算数) 解答例

1	(1)	$\frac{1}{2}$	(2)	$\frac{9}{2}$
	(3)	26000	(4)	18

2	(1)	60	年後	(2)	( 色 , 動物 ) ( 灰 , りゅう )
	(3)	( 色 , 動物 ) ( 銀 , とら )			

3	(1)	2	cm <sup>2</sup>
---	-----	---	-----------------

(2)



上の図のように、四角形 ABCD を 2 つの対角線に平行な直線で囲んでできる長方形 FGHI を作ります。

この長方形 FGHI の面積は、 $a \times b$  cm<sup>2</sup> です。

辺 AB, BC, CD, DA は長方形 FGHI の内側にある 4 つの長方形の面積をそれぞれ 2 等分するので、長方形 FGHI の面積は、求める四角形 ABCD の 2 倍となります。つまり、 $\frac{1}{2} \times a \times b$  cm<sup>2</sup> です。(終)

## 令和5年度 中学校 午後入試 適性問題 (理科) 解答例

1

問1 (1) ①	問1 (1) ②	問1 (1) ③
イ	イ	イ

問1 (2) メダカ	問1 (2) オタマジャクシ	問1 (2) ミジンコ
減少する	減少する	増加する

問2 (1)
多くの生き物が食物や生息場所を失う。

問2 (2)
強い生き物が競争に勝ち、それ以外の生き物の数量が減少するから。

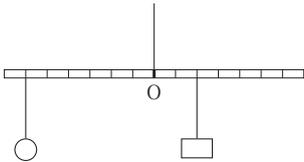
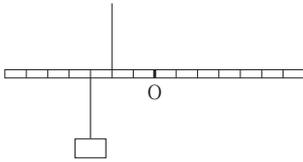
問3
地面に当たる光が増加する。

問4 ア	問4 イ	問4 ウ	問4 エ
○	×	×	×

2

問1
ばねはかり

問2 (1) ①	問2 (1) ②	問2 (1) ③	問2 (1) ④
イ	イ	ア	ウ

問2 (2) ①	問2 (2) ②
	

問3 ①	問3 ②
イ	イ

問4 ア	問4 イ	問4 ウ	問4 エ
低くなる	高くなる	低くなる	高くなる